

日南市【宮崎県】 歴史文化基本構想を活用した 観光拠点づくり事業



■協議会メンバー…
城下町・飫肥まちづくり協議会
／飫肥地区自治会／まちなみ
再生コーディネーター／日南学
園高等学校／宮崎大学地域資源
創成学部土屋研究室／日南市

■構想策定年度…
平成二十三年三月
■補助事業期間…
平成三十一年三月二日
平成三十一年四月二日
平成三十一年三月二十九日

歴史文化基本構想の概要

平成21年3月に日南市・北郷町・南郷町の合併により新「日南市」が誕生した。市民の一体感醸成が課題となる中で、急速に失われつつある地域固有の歴史文化を再発見・再評価することで、各地域市民のシビックプライドを取り戻すべく日南市歴史文化基本構想を策定した。地域の個性を「見つける（再発見）、学ぶ（再評価）」ことで文化遺産を守るための保存や復興の取組みが進められるよう市民と行政の役割分担を明示した上で、それぞれが主体的な活動を担う。

観光拠点形成の方向性

- ・利活用を前提に継承と集客を両立
- ・体験を絡めた滞在型まちづくり
- ・観光消費額増加に寄与する業態へ
- ・地域文化のHUB機能を構築

観光に関する課題

- ・地区住民の高齢化
- ・空き家の急増
- ・飫肥城由緒施設入館者数の激減
- ・城下町周辺の文化遺産の未活用

事業概要

文化財と利活用情報を網羅した飫肥の情報発信整備事業

飫肥地区の歴史や観光情報、飫肥のまちづくりプロジェクトについて情報を発信するサイトの多言語化（英語）を実施し、飫肥の魅力や情報を広く発信した。

KPI 開設するHPのアクセス数(月間)：
300件(H29)→1,000件(R1)

情報発信



「飫肥学」の開催

飫肥の歴史を正しく理解した上で、まちなみ再生や文化財等を活用したまちづくりを促進し、飫肥地区全体の活性化につなげるとともに、飫肥地区の人材育成の一助とするため、地域の住民や学生等を対象とした講演会を旧藩校である振徳堂で開催した。

KPI 文化財催し、体験プラン、ツアー数：
6回(H28) →30回(R1)

人材育成



デンケン gastroノミー&マルシェ

今後飫肥城下で利活用される文化財をはじめとした歴史的建築物への出店者公募を継続的かつ効果的なものとするため、出店可能性のある事業者を集めるマルシェを実施した。また、gastroノミーでは、日南の食材を利用したフルコースを文化財にて提供することで特別な体験を創出。

KPI 観光産業従事者数：2,314人(H26) →2,500人(R1)

普及啓発



デンケンアート

宮崎で活動する8組のアーティストの作品を歴史的な建物で展示するとともに公開制作を実施。新しい町歩きのリズムづくりとアートと文化財の融合を目指した。

KPI 文化財催し、体験ツアー参加人数：
11,600人(H28) →23,200人(R1)

普及啓発



成果

① 文化財が観光地形成における新しい役割を担うことの周知理解を促進

飫肥学については来場者の約73%が、デンケンマルシェでは93%が良かったと評価をしており、文化財の利活用についての理解促進を図れた。

② 地域住民へのノウハウの継承

イベントの実施に関わっている地域住民へ、ユニークベニューのノウハウが継承され、持続可能な取り組みに向けた準備が始まった。